



赤羽だより

1月号



令和4年1月11日(火) 港区立赤羽小学校

子供たちの心を動かし、豊かな知性と感性、たくましい心と体を育てる

校長 宮崎 直人

新年明けましておめでとうございます。昨年は、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきましたことを心よりお礼申し上げます。また、本年が皆様にとりまして素晴らしい一年となりますことをご祈念申し上げます。

今日から3学期が始まり、にぎやかな声が学校に戻ってきました。子供たちが登校し、元気に挨拶をする姿や子供たちの生き生きとした表情から、充実した冬休みを過ごすことができたのではないかと思います。

冬休み明けは、全国的に児童生徒等の自殺者数が増加する傾向にあり、不安や悩みを抱える子供たちが増えることが考えられます。そのため、不安や悩みを抱える子供たちに向けて、文部科学大臣からメッセージが発信されました。以下は、全文です。

「小学生のみなさんへ ～不安やなやみがあったら話してみよう～ 新年明けましておめでとうございます。冬休みも終わりましたが、ふだんの生活や学校生活にイヤなことがあって、これからの学校生活が不安な人はいないでしょうか。だれにでも不安やなやみはあります。イヤなことがあったときには、一人でかかえこまず、家族や先生、学校のスクールカウンセラー、友達、だれでもよいので、なやみを話してください。周りの人に話づらいときには、電話やメール、ネットで相談できる窓口もあります。また、あなたの周りに元気がない友達がいたら、ぜひ積極的に声をかけて、しんらいできる大人につないであげてください。また、身近に相談できる場所としてどんなものがあるのか調べてみてください。令和4年1月 文部科学大臣 末松 信介」

メッセージから、子供の態度に現れる微妙なサインに注意を払い、子供たちの不安や悩みの声に耳を傾けるとともに、より一層家庭、地域、学校、関係機関等で連携し、子供たちを支えていくことが大切であることを改めて考えました。メッセージは、始業式の校長講話のときに子供たちに伝えました。また、学校のホームページにも掲載しましたので、ご覧いただければ幸いです。

さて、12月に、PTA 成人教育部が企画してくださった、桂 福丸さんの児童向け「たのしいらくご」と保護者向け講演会「古典芸能《落語》と想像力～楽しいラクゴ入門～」を拝聴させていただきました。冬季休業期間中に限定配信していただいたので、改めてゆっくりと視聴することができました。

「じゅげむ」や「時うどん」の落語も楽しかったのですが、桂 福丸さんが話をするときに大切にされていることと、私たち教員が授業を行う際に大切にしていることの共通点が様々あることを感じました。

例えば、「コミュニケーションをする際に言葉を使っているが、フィードバックは、(その場の)空気を肌で感じている。」「『気』を感じながら、内容・間・リズム・メロディーを調節する。」

… 授業は、言葉を使って行っていますが、子供たちの気持ちや考えを肌で感じ、調整しながら進めています。

「『想像力』が働いている(心が動いている)状態をつくる。」「ユーモアは、想像力(心)が動きやすくなる。」

… 授業では、子供たちの心を動かし、想像力を働かせることができるよう、様々な指導の工夫を行っています。

そして、落語が子供たちに与える影響として挙げていた「集中力」「知的好奇心」「想像力」は、学習を行う上でも、とても大切なことだと思います。日本の伝統文化(伝統芸能)である落語から多くの事を学ぶことができました。企画していただいた成人教育部の皆様、桂 福丸様、ありがとうございました。

今年も、子供たちの心を動かし、「豊かな知性と感性、たくましい心と体」を育てることができるよう、教育活動を推進してまいります。ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



開校95周年記念特集: 赤羽小学校の歴史 その⑨ 千年五百年 遠長く 我が学びやを 祈りてん たたえてん

昭和50年代の後半から平成の初め頃にかけて、校舎や校庭の改修が行われました。昭和58年に屋上の舗装、昭和59年と平成4年に校庭の舗装を行いました。昭和62年には資料展示室、平成2年には温室と和室(今はありません)が、平成4年には、コンピュータ室(今はありません)ができました。昭和63年には、図書室が広くなりました。平成3年には、講堂にあった長いすが撤去されました。平成の始め頃には、今とほぼ同じ校舎・校庭・屋上になったことが分かります。昭和58年には、ニューヨーク市の学校と交流したり、昭和59年には、アルゼンチンに絵本を贈ったり、外国との交流が行われていたことも70周年記念誌に記されています。

平成3年には、開校65周年記念式典・記念集会を実施しました。この時の児童数は、452名でした。そして、平成7年には、「ひまわり学級」が神明小学校から移転しました。

平成8年には、開校70周年記念式典、祝賀会が行われました。児童数は、347名でした。当時の赤羽小学校同窓会会長 大蔭 幸雄 様は、70周年記念誌で次のように述べています。「母校の周辺の町の様子が大きく変わりつつありますが、赤羽に学び育ったことの誇りと喜びはいつの世も変わらないと思います。人は移り変わっても赤羽の歴史と伝統は、校歌にもある通り、五百年、千年の歴史を刻み続けることを期待しています。」



開校 70 周年当時の学校

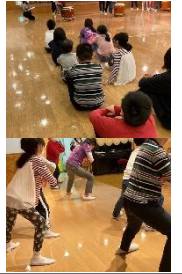
特別支援学級 3 校合同移動教室

合同移動教室担当 下山 達矢

ひまわり学級の4～6年生が、11月30日(火)、12月1日(水)に、特別支援学級3校合同移動教室に行ってきました。この教室は、特別支援学級のある3校(青山小学校、本村小学校、本校)が、他の学校の子供たちとの交流することや身の回りのことを自分でできるようにすること等を目的として実施しました。本校からは8名の児童が参加しました。

3校が合流したニコニコ学園では、交流会で誕生日が同じ子供同士がグループになって自己紹介をし合ったり、2チーム対抗のゲームをして一緒に遊んだりしました。とても楽しく交流することができました。交流会で仲良くなった友達と弁当の時に一緒に食べようと誘い合うなど、他校の児童との交流を深める様子も見られました。また、風呂の準備や就寝準備などを自分で行う貴重な経験をすることができました。

2年ぶりの実施となりましたが、とても充実した「合同移動教室」になったと思います。楽しい思い出をたくさん作ることができました。



大縄大会

大縄大会担当 古谷 岳史

12月4日(土)今年度は天候に恵まれ、大縄大会を実施することができました。2学年ずつに分かれ、日ごろの練習の成果を発表しました。6-1が最多賞、3-3が特別賞(伸び数が一番)でした。もちろん、各クラスそれぞれの新記録を出すことも目標ですが、より大切なことは協力です。ベストを目指す中、協力の大切さに児童一人一人が気付いてくれているととても嬉しいです。



ひまわり学級 西之原理恵子

ひまわり学級は、1～6年生の異学年の構成となっているため、それぞれのペースに合わせて縄のスピードやタイミング等を工夫し、練習に取り組みました。高学年が中心となって練習に励み、最初に跳んだ時よりも回数を伸ばして跳べました。本番では緊張して力が出せない児童もいましたが、精一杯の力を発揮して取り組むことができました。

1 年 鷲頭 功学

1年生は初めての大縄に挑戦しました。初めは縄に入ることもなかなかできない子も多くいましたが、練習をする度にどんどん上達していききました。どのクラスも着実に回数を伸ばしていくことができました。

大会当日は、少し緊張気味でしたが、友達を励ましつつ元気に跳びました。終わった後は充実した表情が見られました。

大会が終わった後も大縄をする1年生の姿が多く見られ、大縄を好きになるよい機会になりました。

2 年 樋本 侑子

2回目の大縄大会に臨んだ2年生。初めのうちは、思うように記録が伸びず、落ち込んでしまう子もいました。しかし、縄に入るタイミングを声に出したり、友達の肩に触れたりしながら教え合い、大縄大会が近づくにつれて、どのクラスもどんどん一つにまとまっていく様子が見られました。

「頑張れ!」「大丈夫!」「できるよ!」など、温かい言葉を掛ける子供たちの姿がとても嬉しかったです。互いに支え合い、成長していく姿をこれからも期待しています。

3 年 中澤 勇輝

3年生は大縄の学習を通して、「優しい声掛け」の仕方を学びました。失敗した友達に、「どんまい!」と声を掛ける姿はとても立派でした。各クラスが互いの記録を意識しながら、日々練習に取り組みました。

記録会では、最も良い記録を出したクラスに、全員で、「おめでとう」「負けました」と素直に賞賛の言葉を掛けることができました。

互いに認め合い、努力した大縄大会でした。

4 年 見目 純一

4年生は、各クラス共に「昨年度の自分たちを超えよう」をめあてに大縄の学習に取り組んでいきました。

休み時間になると、各クラスとも、子供たちがリーダーシップを取って練習に取り組みました。練習を重ねていく中で、大変な時や辛い時もありましたが、子供たち同士で乗り越えていきました。

この体験を生かして、「高学年に向けて」、日々の生活を過ごしていきたいと思っています。

5 年 神村 和輝

5年生になると縄の回し手は子供たち同士になります。それぞれの学級が縄の「回し手を誰にするか」から話し合いました。初めから上手くいった訳ではありません。1週間の練習期間で、記録が向上することもあれば落ちてしまうこともありました。本番は、互いのクラスを見合う時間もあり、熱い声援を送り合うことができました。

これからも一つ一つの行事に目的意識をもたせ、達成感や充実感のある経験をさせていきたいと思っています。

6 年 宇佐美 真美

最後の大縄大会になる6年生。各クラス目標を立て、取り組んでいきました。回し手や跳ぶ順番決めなども、自分たちでどんどんできるところに、成長を感じました。毎回記録測定が終わると、クラスごとに反省をし、その改善のためにできることを考え、1週間の練習期間を過ごしました。そして迎えた本番、それぞれが喜びと悔しさを感じる結果となりました。互いの健闘を称え合う様子に、最高学年としてあるべき姿を見ることができました。

租税教室

6年 利田 勇樹

12月2日(木)に、芝税務署の方々を招いて租税教室を行いました。「税金のしくみ」や「税金の使われ方」、そして「税金がもしなかったら・・・」などを教わることができました。実際に一億円の重さのスーツケースを持たせてもらったときには、子供たちは興味津々に手に取って、その重さを体感しました。

子供たちは、「税金について考えるきっかけになりました。」「税金がない世界は恐ろしいなと思いました。」などと振り返り、税金の大切さを学ぶことができました。これからも学んだことを今後に生かしてほしいと願っています。

キャリア教育

ひまわり学級 古谷 岳史

12月7日(火)に、ゲストティーチャーをお招きして、仕事についての学習をしました。電通と電通そらりから4人のゲストティーチャーに来ていただき、仕事をするときの心構えや清掃の仕事の仕方などを学びました。

難しい話も静かに聞くことができ、ゲストの方から「立派ですね。」とほめていただきました。学んだことを今後に生かしてほしいと願っています。



校外学習

5年 三好 結子

12月7日(火)に夏季学園の代替行事として、江戸東京博物館、東京スカイツリー、すみだ水族に行きました。

久しぶりの校外学習でしたが、ただ楽しむだけではなく、公共のマナーやルールについても、しっかりと意識しながら過ごすことができました。すべての行程で班ごとに行動しましたが、どの班も班長を中心に協力し、声を掛け合う姿が見られ、5年生としての成長を感じました。

最高学年まであと3カ月。今回の経験を生かし、学校内でも下級生の手本として活躍する姿がたくさん見られることを期待しています。

理科見学

4年 金井 彩乃

12月9日(木)にみなと科学館に理科見学に行きました。学校からみなと科学館まで、徒歩で35分ほどありましたが、交通ルールを意識しながらしっかりと歩くことができました。

みなと科学館では、全員でプラネタリウムを見たり、実験をしたりと、充実した時間となりました。



社会科見学

3年 森山 美里

12月10日(金)に芝公園・増上寺・東京タワーへ社会科見学に行きました。子供たちにとって身近にある施設でしたが、改めてじっくり見学すると、新しい発見がたくさんありました。

特に芝公園の古墳では、校長先生の詳しい解説に、「知らなかったことをたくさん教えてもらって楽しかった。」と目をキラキラと輝かせていました。



音楽鑑賞教室(5年生)

音楽 武田 美保子

12月15日(木)に、東京交響楽団の弦楽四重奏を5年生が講堂で鑑賞しました。赤羽小学校の校歌の演奏から始まり、バイオリン・ビオラ・チェロのそれぞれの音色や楽器についての紹介もありました。

様々な作曲家の演奏を聴くだけではなく、代表児童が寸劇にチャレンジし、曲想による心情の違いも感じることができました。

音楽は、自分の好きな音楽をみつけて楽しむだけではなく、作曲された時代にタイムスリップさせてくれること、また、作曲者・演奏者そして鑑賞する人がいて「音楽」となることを教えていただきました。

令和3年度の主な行事予定

※ 現段階での予定です。今後も、新型コロナウイルスへの対応等により予定を変更する場合がありますので、学校のホームページ、緊急メール配信等で必ずご確認ください。



3学期						
1 月	10日	冬季休業日(終)		3 月	1日	保護者会(1~3年,ひまわり)
	11日	始業式			3日	保護者会(4~6年)
2 月	12日	給食(始)			4日	ありがとうの会
	24日~2月4日	書き初め展			5日	6年生を送る会
	5日	学校公開・道徳授業地区公開講座			23日	給食(終)
	10日	遠足(ひまわり)			24日	卒業式
	18~19日	展覧会			25日	修了式
	25日	新1年生保護者会			26日	春季休業日(始)
						

3学期の土曜授業日

3学期(4回) …… 1月29日、2月5日、2月19日、3月5日



1月の生活目標

「落ち着いた生活をしよう」

生活指導部

令和4年がスタートしました。今年は例年よりも少しだけ長い冬休みとなりました。まだまだ制限の多い生活の中の年末年始になったことと思います。今年も、様々なことがあるとは思いますが、子供たちの元気な声があふれる赤羽小学校であってほしいと願っています。

さて、楽しい休みのあとは普段の日常が戻ってきます。日常の生活をしっかり過ごすことが大切です。学校での学習や生活をしっかりとできるようにするためには、日常の生活リズムを一日も早く取り戻さなくてはなりません。久しぶりに登校してきた子供たちの様子を見ると、まだ眠そうな表情を見かける人もいます。年末・年始の楽しい時間で乱れてしまった生活リズムを取り戻すところから3学期はスタートしていきたいと思っています。

また、本校では、子供たちがしっかりと学習に取り組めるようにするための約束である「学びのやくそく」や安全・安心な学校生活を送るための「わたしたちの生活」などのきまりがあります。きまりはちょっぴり窮屈なこともあるかもしれませんが、530名近い子供たちが生活する本校にとって、なくてはならないものです。学校もきまりを守ることによって成り立つ点では、私たち大人の社会と何ら変わることはありません。

1月の生活目標は「落ち着いた生活をしよう」です。休みモードから通常モードへの切り替えをしっかりと行い、1年のまとめの3学期をしっかりとスタートしてほしいと願っています。

お知らせ

○ 書き初め展について

新学期初めに各学年で書き初めに取り組み、できた作品を各教室の廊下に展示いたします。以下の日程で行いますので、ぜひご覧ください。（ご覧いただけるのは、保護者の方のみとなります。）

令和4年1月24日（月）～2月4日（金）

平日 15時30分から16時30分まで

土曜日 12時00分から15時00分まで

○ 音楽発表会

1～4年生の音楽発表会を下記の日程で実施いたします。音楽発表会に向けて児童が一生懸命練習に取り組んでいます。その頑張りを、ぜひご覧ください。（ご覧いただけるのは、保護者の方のみとなります。）

1年生 令和4年2月10日（木） 講堂で開催します。

2年生 令和4年1月27日（木） 講堂で開催します。

3年生 令和4年1月28日（金） 講堂で開催します。

4年生 令和4年2月19日（土） 講堂で開催します。

※ 詳細につきましては、後日お知らせします。

赤羽小学校では、学校の様子をホームページとTwitterで発信しています。

ぜひ、ご覧ください。

（ホームページ）

<http://akabane-es.minato-kyo.ed.jp>

（Twitter）@akabaneeschool

1月の行事予定

日	曜日	学校行事・予定等
1	土	元旦
2	日	
3	月	
4	火	閉庁期間
5	水	閉庁期間
6	木	
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	成人の日 冬季休業日（終）
11	火	始業式
12	水	給食（始） 安全指導日 身体計測（6年、ひまわり）
13	木	委員会活動 身体計測（2・5年）
14	金	避難訓練
15	土	
16	日	
17	月	全校朝会 クラブ活動 身体計測（3・4年）
18	火	身体計測（1年）
19	水	児童集会
20	木	特別時程 5時間授業
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	全校朝会 6時間授業（4～6年） 書き初め展（始）※ 2月4日まで
25	火	
26	水	
27	木	音楽発表会（2年）
28	金	音楽発表会（3年）
29	土	土曜授業日 漢字検定
30	日	
31	月	全校朝会 委員会活動

一念通天

副校長 日原 茂貴

新しい年が始まりました。初詣、お節料理、年賀状、書き初め等、お正月ならではの様々な体験をしたのではないのでしょうか。毎年、高校の時の担任の先生から年賀状をいただきます。その年賀状には、いつも大きく『一念通天』と書いてあります。この言葉は「どんなことでも一心に念じ、努力すれば必ず叶う」という意味です。「しっかり目標をもち、一生懸命努力しなさい」という先生からの叱咤激励を未だにいただいています。

新しい年を迎え、どの子も新しい目標を立て、「さあ、頑張るぞ!」とはりきっていることと思います。児童一人一人のやる気を大切にして、目標を叶えることができるよう励まし指導してまいりたいと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。